



高麗郡建郡 1300 年記念歴史講演会

こまぐん

高麗郡建郡 1300 年の歴史

～ わたしたちの故郷のはじまり ～

今から 1300 年前に、未開の武蔵野の大地を開拓した「渡来の人々」がいた！

霊亀 2 年（716 年）、武蔵国の現在の日高市、飯能市のあたりに「高麗郡（こまぐん）」が置かれました。（『続日本記』より）

高麗（こま）とは、かつて朝鮮半島中北部から中国東北部を領有した「高句麗（こうくり）」を指します。668 年の高句麗滅亡の前後、多くの高句麗人（高麗人と呼ばれる）が日本に移り住みました。高麗郡建郡のとき、東国七カ国から高麗人 1799 名が武蔵国へ集められました。渡来の人々は、当時まだ未開の土地であったこの地において、大陸のすぐれた技術をもたらし、開拓していきました。製紙や製糸の生産は連綿とこの地に受け継がれてきました。

高麗郡が廃止され入間郡に編入された明治 29 年（1989 年）には、日高市、飯能市だけでなく、鶴ヶ島市、川越市、狭山市、入間市の一部を含む広域に渡っていました。

来る平成 28 年（2016 年）には、高麗郡が置かれてから 1300 年という記念の年となります。わたしたちの故郷を築き上げてきた渡来の人々に思いを馳せてみませんか？

日 時：5 月 16 日（土）13:30～15:00

場 所：サイボクハム 飛竜館 講堂（日高本店敷地内）

定 員：60 名（先着順）

参加費：無料

こまふみやす

講 師：高麗文康氏（高麗神社宮司）



高麗郡初代郡司「高麗王若光」を開祖とする高麗家 60 代目当主
著書「陽光の剣 高麗王若光物語」（幹書房）、「高麗神社」（さきたま出版社）



参加者にプレゼント！

小冊子「早わかり高麗郡入門 Q & A」

高麗郡の歴史がよくわかると評判の小冊子です。

会場にて、著者サイン入り「陽光の剣」を特別価格にて販売します。

主 催：高麗郡建郡まつり実行委員会

問い合わせ先：（社）高麗 1300 電話：042-978-7432

<http://komagun.jp>

info@komagun.jp